

## 誰も観たことのない旅の先







Photo: Luis Castilla

**イスラエル・ガルバン**  
「SOLO」

10月7日(金)~9日(日)

金19:00 土日18:00  
愛知県芸術劇場小ホール  
全席指定5,000円 学生3,000円

「FLA.CO.MEN」

10月15日(土)17:30・16日(日)13:30

名古屋市芸術創造センター  
S席6,000円(学生3,000円) A席4,000円(学生2,000円)  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。

日本初演

日本でもダンサー人口の多いフラメンコは、主にスペイン南部の伝統的な舞踊として知られるが、その枠を越えてくる踊り手が現れた！それがイスラエル・ガルバンだ。両親ともにフラメンコダンサーの彼は、正統派フラメンコを学んだ後、90年代からアバンギャルドな世界にも進出。やがて自らカンパニーを立ち上げ、独自の作品を発表してきた。そして気づけば、世界中の熱い視線を集める存在に……。

スペインの伝統舞踊に革命を起こす風雲児

踊るガルバンに圧倒され、「フラコメン」では通常のフラメンコ公演で見ないサックスなどのミュージシャンと共演する様子に驚かされる。次代のスターの貴重すぎる公演だけに、両作品とも押さえておくのがオススメです。

Curator's Recommend

フラメンコが現代アートの祭典に参加するのはまだ珍しく、世界最大規模の国際舞台芸術祭が開催されるエジンバラやアヴィニョンでも、ここ数年のことです。イスラエル・ガルバンは特に注目度が高いアーティスト。彼の新旧2作品を同時上演するのは愛知が初めてじゃないでしょうか。ジャンルの垣根を軽々と越えたガルバンの斬新な舞台を、ぜひ体感してほしいです。

(パフォーミングアーツキュレーター:唐津絵理)



全作品制覇も狙えます!  
舞台芸術をギュッと集めたスペシャル月間

あいちトリエンナーレを他の国際芸術祭と差別化してきた大きな特色に、パフォーミングアーツの充実がある。開催中のあいちトリエンナーレ2016では、最先端のダンスや演劇、音楽のステージをほぼ10月に集中させ、「レインボーウィークス」と銘打って大展開する。おかげで、1日4作品をハシゴすることが可能な日も……!



Co.山田うん「舞踊奇想曲 モナカ」2015 Photo:羽鳥直志

奥三河の花祭から  
新たな根が生えた~!?

コンテンポラリーダンスの振付家・演出家としてソロ・群舞を問わず目覚ましい活躍を見せる山田うんが、自身のカンパニーで新作を発表。奥三河地方で700年以上も伝わる芸能神事「花祭」に刺激を受けた山田たちは、そこに敬意を払いつつ全く新しいクリエイションに挑む。タイトル「いきのね」の意味は重層的だが、大地と地上をつなぐ“根”の存在を感じるにも十分。ダンスの根源に関わると同時に、未来を示す舞台となることも必至だ。

Co.山田うん

「いきのね」  
IKINONE Homage to Hanamatsuri  
10月22日(土)16:00・23日(日)14:00  
名古屋市芸術創造センター  
S席4,000円(学生2,000円) A席3,000円(学生1,500円)  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。

世界初演



Photo: 高嶋清俊

元祖・ジャンル横断的  
パフォーマー

60年代から集団即興演奏の「グループ・音楽」や世界的芸術家集団「フルクサス」に参加。70年代後半からはマース・カニングハム舞踊団の専属音楽家に。後には音楽監督となるほどカニングハムの信頼を得た伝説的な「音の実験者」、小杉武久が登場。ジャンルを越えた創作の草分け的存在である小杉は今回、60年代から現代までの代表作を演奏する。なお、名古屋市美術館での美術展ではインスタレーションも発表しているの、合わせてぜひ。

小杉武久

「MUSIC EXPANDED #1」  
10月22日(土)19:00  
「MUSIC EXPANDED #2」  
10月23日(日)19:00  
愛知県芸術劇場小ホール  
4,000円(当日4,500円) 学生2,000円  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。



「秘密の閨」試演 2012 Courtesy of the artist

能と現代音楽に、  
建築の美学まで……!

能と現代音楽を融合させ、海外でいち早く紹介されてきた能アーティスト・青木涼子が果敢な新作を発表。「黒塚」の題名でも知られる能「安達原」を下敷きに、フランス人作曲家オレリアン・デュモンが作曲、建築家・田根剛が舞台美術を、廣川玉枝が衣裳を手掛ける。ネクスト・マッシュルーム・プロモーションによるバイオリンやチェロの演奏と日本古来の謡の組み合わせや、本来シテ/ワキに分かれる役を青木がひとりで務める趣向にも驚き。

青木涼子

「秘密の閨」  
10月23日(日)17:15  
名古屋市青少年文化センター  
(アートピア)  
S席4,000円(学生2,000円) A席3,000円(学生1,500円)  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。

世界初演

「私はカンパニーDCAのメンバーとミュージカルの創作を夢見ていました。ミュージカルで際立っているのは基本的に映画。フレッド・アステア、ジーン・ケリー、シド・チャリシー、ニコラス・ブラザースです。ブライアン・デ・バルマによる「ファントム・オブ・パラダイス」には圧倒されました。「コンタクト」は、これらすべてのミックスでハイブリッド。それが私なりの、ミュージカルへの敬意の表し方です」と、ドゥクフレ。

「私はカンパニーDCAのメンバーとミュージカルの創作を夢見ていました。ミュージカルで際立っているのは基本的に映画。フレッド・アステア、ジーン・ケリー、シド・チャリシー、ニコラス・ブラザースです。ブライアン・デ・バルマによる「ファントム・オブ・パラダイス」には圧倒されました。「コンタクト」は、これらすべてのミックスでハイブリッド。それが私なりの、ミュージカルへの敬意の表し方です」と、ドゥクフレ。

「私はカンパニーDCAのメンバーとミュージカルの創作を夢見ていました。ミュージカルで際立っているのは基本的に映画。フレッド・アステア、ジーン・ケリー、シド・チャリシー、ニコラス・ブラザースです。ブライアン・デ・バルマによる「ファントム・オブ・パラダイス」には圧倒されました。「コンタクト」は、これらすべてのミックスでハイブリッド。それが私なりの、ミュージカルへの敬意の表し方です」と、ドゥクフレ。

世界の奇才がミュージカルを発表  
新境地と評判の話題作を本人に直撃

パリを拠点に活動する振付家・演出家のフィリップ・ドゥクフレがカンパニーDCAを率いて愛知に初登場。最新作「コンタクト」の日本初演を行う。80年代から活躍してきたドゥクフレは、1992年のアルヴェールビル冬季オリンピック開会式と閉会式の演出でも脚光を浴び、最近ではシルク・ドゥ・ソレイユの振付も手掛けるなど、世界のパフォーミングアーツに影響を与え続けている。そんな奇才が「コンタクト」ではミュージカルに挑んだ。

「私はカンパニーDCAのメンバーとミュージカルの創作を夢見ていました。ミュージカルで際立っているのは基本的に映画。フレッド・アステア、ジーン・ケリー、シド・チャリシー、ニコラス・ブラザースです。ブライアン・デ・バルマによる「ファントム・オブ・パラダイス」には圧倒されました。「コンタクト」は、これらすべてのミックスでハイブリッド。それが私なりの、ミュージカルへの敬意の表し方です」と、ドゥクフレ。

最後に題名について尋ねたところ、またまた意外な答えが!? 「とにかく私は最初、1978年初演のピナ・バウシュ振付「コンタクトホーフ」に敬意を示したいと思いましたが、ピナ・バウシュを生涯ずっと崇拜していますので」

ゲートの「ファウスト」に、タンツテアター(劇的ダンス)を標榜した亡き舞踏家ピナへの想い……。そんなことを知ったら、ドゥクフレの現在の境地に絶対触れてみたい!

日本初演

カンパニーDCA/  
フィリップ・ドゥクフレ

「CONTACT」  
10月15日(土)・16日(日)  
土19:30 日16:00  
愛知県芸術劇場大ホール  
SS席8,000円 S席6,000円  
A席4,000円(学生2,000円)  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。

Curator's Recommend

フランスのヌーベル・ダンスの旗手として、サーカスやバントマイム、マジックなど、ありとあらゆる身体表現に取り組んできたのがフィリップ・ドゥクフレ。光と影による一種のイリュージョンが特徴的で、「コンタクト」でもライブか映像かわからなくなるような演出も……。現在、ブロードウェイでは、ドゥクフレ振付のシルク・ドゥ・ソレイユのミュージカルを上演中。彼の、これまでの集大成が「コンタクト」なんですよ。

(パフォーミングアーツキュレーター:唐津絵理)



「CONTACT」2014 Photo: Laurent Philippe

Check!

虹のカーニバル、アジア・サウンズ・リサーチ、アニマル・レリジョン、カンパニー・ディディエ・テロン、いずれも屋外公演。パフォーマーの間近でその熱量を感じてください! (あいちトリエンナーレパフォーミングアーツ担当: 那木萌美)

Check!

10月の「レインボーウィークス」は、舞台芸術公演のお得なセット券も発売中。セット券でレインボーウィークスを駆け抜ければ、あなたの心にも虹がかかるかも! (あいちトリエンナーレパフォーミングアーツ担当: 丸田鞠衣絵)



**一歩も動けないダンスって!?**

クラリネットの生演奏とともにダンサーたちが踊っていると聞けば「見づーだが、実は彼らの靴は床にびったりくっついてる。もがけどもがけど一歩も前に進むことはできず、もがけばもがくほど会場には笑いが巻き起こる……。そんなコミカルで意味深な作品を携え、チェコの若きカンパニーが初来日する。

その名もヴェルテダンスは、世界中の演劇祭や国際ダンス・フェスティバルで受賞して話題を集めている新進鋭鋭集団。そして彼らを有名にした出世作が本作「CORRECTION」だ。日本語に訳すと「訂正」「修正」などの意味を持つタイトル。はたして、くっついた靴が直れば事態は解決するのか？制限された体勢からは通常あり得ない動きも生まれ、身体への驚き&気づきがいっぱい。逆に、不自由の中に身を置いてこそ知る自由も!?いま私たちの身体に起きていることを、楽しくも鋭く示唆してくれそう。



Photo: Radek Holes

**ヴェルテダンス**  
「CORRECTION」  
10月14日(金)・15日(土)  
金19:30 土13:00 / 16:00  
愛知県芸術劇場小ホール  
一般3,000円 学生1,000円  
※学生は25歳以下対象(要学生証)。  
※3歳以下のお子さまは入場できません。



Photo: Vojtech Brtnicky

**あなたが誰がお好み?!**

上のヴェルテダンスと同様、あいちトリエンナーレ2016の会期に合わせた本公演は、パフォーミングアーツ・セレクションと銘打って国内の逸材を紹介するショーケース型の企画だ。今まさに旬を迎える、世界に羽ばたこうとしている先鋭的なアーティストたちが愛知に集結。身体表現であることをベースに、ダンスや音楽のパフォーマンスを繰り広げる。

顔ぶれは東京ELECTROCK STAIRS / KENTAROI、関かおり / PUNCTUMUN、川村美紀子といったコンテンツポラリィダンス界ですでに頭角を現している面々や、当劇場4月の公演「ありか」で大反響を呼んだラッパーの環ROYなど総勢8組。いま観ておかなきゃ絶対に後悔する、次世代スターの大競演です!



東京ELECTROCK STAIRS / KENTAROI!!  
Photo: 大洞博靖



usagingen



archaicalightbody Photo: Hiroshi Tanigawa



川村美紀子 Photo: bozzo



安野太郎 Photo: 島崎ろでい



関かおり / PUNCTUMUN Photo: 松本和幸



環ROY Photo: 羽鳥直志



奥野美和 Photo: Creamart

**パフォーミングアーツ・セレクション**  
10月18日(火)・19日(水) 19:00  
愛知県芸術劇場小ホール  
各日一般2,500円 学生1,000円  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。  
※3歳以下のお子さまは入場できません。

「CORRECTION」は、10/4,5 Dance New Air(東京)、10/8,9 金沢21世紀美術館(石川)での公演を終えて、愛知にやってきます! 国内ツアーの最終地がわが劇場ということで、感慨もひとしお。(プロデューサー: 山本妻子)



**自由度かなり高め! 街中で観られるパフォーマンス**

パフォーミングアーツは劇場だけで展開されるワケじゃない! 名古屋、豊橋、岡崎と、各主要エリアでは“街中”=屋外でのパフォーマンスが準備されている。どこから観るか、どう関わるかはアナタ次第。いずれにせよ、前のめり気味に楽しんでみましょう!

名古屋市美術館 サンクンガーデン / 長者町会場



「AIR」2016  
Photo: MARC GAILLET

**カンパニー・ディディエ・テロン**

マース・カニングムやドミニク・バグエほかにダンスを学んだディディエ・テロンが、衣裳デザイナーのドナルド・ベッカーと組んだ「膨らんだ冒険」から新旧2作品を上演。名古屋市美術館と長者町、雰囲気の違いで2カ所でのハプニング的な世界を!

「AIR」  
10月21日(金) 16:00  
22日(土) 11:00  
名古屋市美術館  
サンクンガーデン

「LA GRANDE PHRASE」  
10月22日(土) 14:30  
23日(日) 12:00  
長者町会場

豊橋公園



「Chicken Legz」2014  
提供: Animal Religion

**アニマル・レリジョン 「Chicken Legz」**

豊橋公園にパフォーマー、動物、フォークリフトが出現!? 本国スペインで注目度急上昇の新進カンパニーが初来日、農場を舞台にして観客を驚かせた「Chicken Legz」を豊橋公園に合わせて再構成し、上演する。現代的サーカス、アクロバット、ジャグリング、音楽……などなど要素満載!

10月8日(土)~10日(月・祝) 14:00  
13:30~、上演前のパフォーマンスあり。

※国際展チケット(普通チケット、フリーパスまたは豊橋地区限定チケット)の提示が必要。  
※中学生以下無料。

岡崎シビコ



アジアン・サウンズ・リサーチ  
「OPEN GATE 動き続ける展覧会」  
ペナン島(マレーシア) 2015  
Photo: Win Win  
提供: Asian Sounds Research

**アジアン・サウンズ・リサーチ 「OPEN GATE 2016」**

プロジェクト・ディレクターは、NHK「あまちゃん」の音楽制作にも関わったSachiko M. マレーシア、カンボジアと日本から合計10名以上のアーティストを迎えての展覧会とパフォーマンスを一体にした企画は、岡崎シビコの屋上でユルユル展開される。

10月6日(木)~10日(月・祝)  
【公開】15:00~19:00  
【パフォーマンス】日没前後(17:00頃)~5日間バス1,000円

※公演期間中、岡崎シビコ会場にてチケット販売。期間中有効、ノベルティ付き。

オアシス21



Photo: 港千尋

**虹のカーニヴァル**

ヒダノ修一(音楽)、中尾貴子、松下幸恵(フラメンコ)、西川千雅(日本舞踊)、YUKACHAN(サンバ)、SUN、CONiY(ストリートダンス)、久野周一(空間装飾)の監督のもと、プロ・アマ問わず踊れる一般参加型イベント。みんな一緒に栄のど真ん中で、サンバ〜、サンバ〜♪

9月24日(土)・25日(日)  
土12:00~20:30 日10:00~18:30



オアシス21

**ひとつの映画祭ばり!?! 多彩さを極める映像プログラム**

単独の映画祭としても成立してしまうほど質・量ともに充実している映像プログラム。ジャンルやメディアの融合あるいは横断を見て取れる作品が数多く並び、フィルムからデジタルへと移行していった映像の変遷や進化もうかがえる。例えばデジタル撮影であっても、いまや魔法のごとくナチュラルな仕上がりが可能な時代になってきたのだ。なお、一般公開に先駆けて上映される作品もあるので、この機に話題の映画をいち早くチェック!



「魔王」2015  
Courtesy of the artist

**ジョルジュ・シュヴィッツゲベル**

スイスの大ベテランは、様式の確立されたアニメーションらしいアニメーション映画をきっちりと。病気の子どもを医者に見せたくて馬を走らせる父親、その子ども、彼らの行く手を阻む魔王の3人が登場。立場の異なる三者が入り替わりながら物語は進行するため、加害者と被害者の関係や、正義と悪の分かれ目も複雑に変化していく……。



「都市と都市のあいだ」2015  
©Pip Chodorov, Seoul

**エクスシネマ**

米シアトルの映画作家集団が共同作品『都市と都市のあいだ』を製作。4大陸・20人の実験映画作家に5分弱の作品を依頼し、長編にまとめている。シュルレアリスムの「優美な死骸」の手法と聞けば難しそう? でも、北欧・ヨーロッパ・アジア・南米をめぐるストーリーは「しりとり」みたいな構成になっていて、単純に観ているだけで楽しい。



「バリクバヤン#1」2015  
frame-grabbed from iPhone shot by Sang Bum Heo

**キドラット・タヒミック**

フィリピン自主映画界の重鎮が20数年ぶりの長編を発表。マゼランの世界周航を題材にしたドキュメンタリー「バリクバヤン#1」は、構構がスゴ過ぎて製作不可能と囁かれてきたが、十数年かけて完成した。おかげでフィルムとデジタルが交ざり、タヒミックの姿も変貌!?! しかし監督は映画的文法の無茶を力技でねじ伏せ、常識も乗り越えてしまった。



傑作が世界中から集結! 最先端の映画理論、音で描かれるアジアや中東、中南米などに生きる人々の姿に注目です。オープニングイベントにはタヒミック監督が登場します。(あいちトリエンナーレ映像プログラム担当: 梅原麻紀)





～表現を支える現場レポート～

日本で最も多くの興行が連日行われている東京では、稽古場の需要も他地域の比ではない。特に大劇場で上演される作品は、ステージと同じ広さのスペースを確保するのに困難を強いられる。そういった演劇・舞台関係者の強い味方が「すみだパークスタジオ」だ。あいちトリエンナーレ2016プロデュースオペラ「魔笛」の稽古でも利用している当スタジオは一体どんなところなのか、どういう人たちが働いているのか？ 現地で取材してきました！



稽古に熱が入る演出の勅使川原三郎。

## 東京の稽古環境を支える代表格すみだパークスタジオの意気



篠原要さん(右)とスカイツリーをバックに。左は広報担当・小出充訓。

8月某日、JR錦糸町駅で降りて北口から出ると、目の前に東京スカイツリー！思わず気分がアがる!!そこからスカイツリーの方角に向かって歩き出し、途中、本格的な匂いを放つタイ料理店の前を何件か通り過ぎて15分ほど、目的地・すみだパークスタジオに到着した。そこですみだ驚くのは、一見、倉庫群にしか見えないことだ。事実この施設は、倉庫と稽古場、両方のレンタルが主要事業となっている。そして出迎えてくださったスタッフの篠原要さんに話をうかがうと、ますます興味深いエピソードばかりで……。「もともと鈴木化学工業株式会社という名称の水飴工場で、日本3大水飴工場に挙がるほどの規模だったそうですよ。しかし砂糖の普及で水飴の需要が減り、昭和30年代に倉庫業へと切り替えられたんです。ところが、これもバブル経済がはじけた頃に空きが増えるようになりまして…….そんなおありあるアイドルグループの大型企画の稽古場を探しているんだけど倉庫を貸してもらえないだろうか」というお話を松竹さんからいただいたんです。この出来事をきっかけに1993年からスタジオ業を始め、約20年が経ったというわけです」

現在は東宝やホリプロ、アミューズ、こまつ座など、大型の演劇やミュージカルを製作する会社が頻繁に

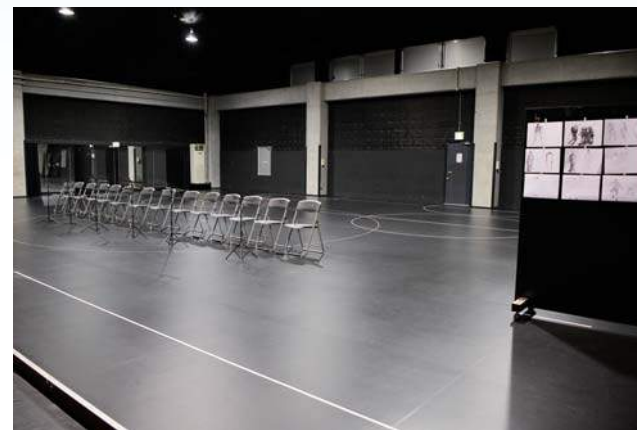
利用。4つあるスタジオは最大でおよそ150坪(約450平米)もあるという。また、167席の小劇場、ギヤラリーも併設。さらにカフェがあり、その客席を預かってほしいという依頼も重なったんです。劇場のオープンにはスカイツリーができた2012年頃、ギヤラリーは少し後かな。それまでは舞台の専門家の人たちが集まる場所でしたけど、一般のお客様が来るようになって、都心とか駅から遠いという感覚が少し解消されたんじゃないでしょうか(笑)。何をしてくれるわけでもないのに(笑)、スカイツリーの効果は大きいですよ。例えば夜の公演を観た後に外へ出てスカイツリーの灯りが見えると、それだけで駅までの時間をもつ(笑)。どこか雰囲気があるんですよ」



### SUMIDA PARK STUDIO



さすが倉庫!「魔笛」稽古中の第6スタジオには、このエレベーターで5階まで上がる。すみだパークスタジオ利用入口。守衛さんたちが笑顔で対応してくれます。



「魔笛」歌稽古前の第6スタジオ。施設内では2番目に広いスペースだ。



工場時代の写真を解説する篠原さん。

### GALLERY SASAYA

「GALLERY SASAYA(ギャラリーささや)」の内観。広めのスペースにつき、展示のかたわらでワークショップなどを開催する場合も多い。



TOKYO SKY TREE

配管や鉄骨の倉庫らしい雰囲気、カッコイイ!

### SASAYA CAFE



隣接する「SASAYA CAFE(ささやカフェ)」(月曜不定休)には、敷地西側の公園からもアクセスOK。スタジオ利用者以外でも立ち寄れて、ゆったりした店内にはベビーカーを引いたお子さま連れも多いとか。取材当日はお休みだったので、代わりに小出がくつろぐ♪



カフェのコンセプトは「VEGAN&ORGANIC」なので、ベジタリアンなど食に配慮が必要な人にも安心。



CLOSE UP!  
稽古中にしている役者さんも!?

カフェでは工場の名残をデザイン化したグッズも販売。屋号の「ささや」に江戸の粋が宿る。

※ベニサン・ピット…東京都江東区にあった小劇場と稽古場の複合施設。1985年、シアタープロジェクト東京(ト)が染色工場跡地を改装してオープン。老朽化が原因で2009年1月に閉館した。



すみだパークスタジオ  
住所: 東京都墨田区横川1-1-10  
交通: JR「錦糸町」駅(北口)より徒歩15分

詳しくは すみだパークスタジオ 検索





中川賢一



白井 剛



Photo: bozzo 初演・写真提供: 東京文化会館



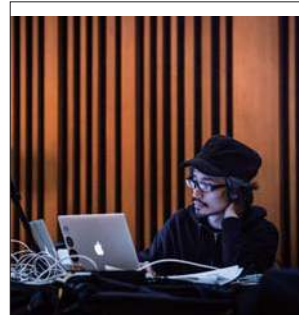
## 音と身体と、光と影と—— 極まるアートの最先端

愛知県芸術劇場では、コンサートホールの新たな可能性を拓く企画も精力的に展開。その最新公演が「ON-MYAKU 2016 — see / do / be tone —」だ。いまやジャンルを越えたコラボレーションは数多く行われ、そこにテクノロジーの存在も目立ってきている。今年1月に東京で発表された本公演は、まさに最たるステージ。現代音楽のコンサ-

トにコンテンポラリーダンスが絡むうえ、両者のパフォーマンスから収集した様々なデータを映像化!? コンピュータで生成された光と影が、リアルタイムで音を視覚化してしまおう!

そんな未知の体験をもたらす面々は、キレ者揃い。まず構成と振付を手掛け、ダンサーも務めるのが白井剛だ。コンテンポラリーダンス界の最前線にしながら常に前進を続ける彼は、これまで多彩なアーティストと果敢な挑戦に取り組んできた。柔軟性と硬派な精神を併せ持つ白井のダンスは、いつ観ても新鮮な驚きがある。また、音楽構成とピアノ演奏の中川賢一も、穏やかさと激しさの振り幅が魅力。当劇場では昨夏に開催したフェラーリのコンサートも記憶に新しいが、今回またフェラーリを聴かせてくれるほか、ジョーダン・ケイ、ステイブ・ライヒ、ヤニスケ・セナキスといった歴史的巨匠の作品も取り上げるのでウレシイ。そして映像演出はビジュアルアーティスト/プログラマーの堀井哲史。日本のメディアアートを牽引するカンパニーのライゾマティクスに所属し、形態を問わず制作活動する堀井は、聴覚と視覚をより密接に結びつけるキーマン。堀井が操作するビジュアルアートは、生き物のようにライブ空間を飲み込んでいく……!!

**ON-MYAKU 2016**  
— see / do / be tone —  
11月6日(日) 15:00  
愛知県芸術劇場コンサートホール  
S席5,000円(学生3,000円) A席3,000円  
車椅子席3,000円 チャレンジシート1,000円  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。  
※未就学のお子さまは入場できません。  
※チャレンジシートは公演当日10:00~、  
愛知芸術文化センター内プレイガイドでのみ販売。



堀井哲史

**使用デバイスにも圧倒される!?**

映像とダンスや音楽とを結びつけるセンサーデバイスもスゴイ。ダンサーのフォームや動きをデータとして取り込む距離センサー、立体的情報を測定することで映像内にヴァーチャルな空間を作り出すARカメラ、ダンサーに装着することで筋肉から発せられる微弱な電気や身体の運動を映像や音に反映するアームバンド型センサー、ピアノの打鍵やペダルの動きなど演奏データを記録するMIDI機能内蔵グランドピアノなど、理系人間が嬉々としたような装置を多数活用。舞台上で起こることをデータ化して映像表現へと転換させる、堀井哲史の手腕も見モノだ。

10/9にON-MYAKUの事前企画として、堀井哲史さんと映像クリエイターの方々を迎えてトークイベントを行います。普段はなかなか揃わない豪華メンバーが出演する予定ですので、ウェブサイトのチェック、お願いします! (企画制作グループ: 村松里実)



Photo: Hugo Glendinning

## ボ・ン・サン・ガ・オ・ド・ツ・タ!? ダンスと少林拳とアートの異種格闘技戦

「よくぞ実現した!」と思わされるコラボレーションだが、その実すでに世界60都市以上で上演。アヴィニヨン国際演劇祭やベルリン国際演劇祭、NYリンカーンセンターなど目利きが集まる場でも観客を沸かせ、高い評価を受けてきた。そんなウワサの「SUTRA スートラ」が日本に初上陸する。

コンテンポラリーダンスや現代アート、現代音楽の領域はそれぞれ広がり、時に境界を越え、交わりながら進化している。「スートラ」ではその真ん中に中国最古の武術・少林拳を据え、全く新しいライブ・パフォーマンスに仕立てた。

立役者はベルギーの演出・振付家シディ・ラルビ・シエルカウイ。アンヌ・レサ・ドゥ・ケースマイケルやアラン・プラテルら現代最高峰の舞踊家のもとで薫陶を受け、「ポスト・ピナ・バウシュ」も目される超大物だ。首藤康之や森山未来とも創作を共にしているので日本でも人気だが、愛知では初公演。コレは見逃せない。

舞台美術はバブリックアートなども手掛けるイギリスの彫刻家アントニー・ゴムリー、音楽はベルギーを拠点に内外で活躍する気鋭サイモン・ブルズカ。そして出演は、中国政府公認の少林寺に属するホンモノの僧侶19人!! さらに今回は演



出・振付のシエルカウイ自身も特別に登場する。異文化への深い造詣と敬愛をベースにしてきたシエルカウイの思想が、ジャンルも国境も時代も越えたステージから存分に感じられるはずだ。

**「SUTRA スートラ」**  
10月5日(水) 18:45  
愛知県芸術劇場大ホール  
S席9,800円 A席7,800円 B席5,800円  
アクトバットシート12,000円(1階1列~9列目)  
学生3,000円(抽選)  
[お問合せ]  
愛知県芸術劇場 TEL: 052-971-5609  
中京テレビ事業 TEL: 052-957-3333  
※学生券は中京テレビ事業ウェブサイトから申込み。  
※未就学のお子さまは入場できません。

独自の舞台美術ともいって、ラルビには非常に建築的にものを作っていく感覚があります。高低や配置による空間の埋め方に美学があり、空間を数学的に捉えて作品を構築していくところがあるんです。そういう考え方がすごく面白い。「スートラ」に関しては非常にシンプルで、少林寺の武僧と木箱の組み合わせで作っていますね。ただ、ラルビの中ではもしかしたらそこに、曼荼羅のイメージがあるかもしれないし、棺桶のイメージがあるかもしれない。観ている僕らは、キョーンシだと思ってしまうかもしれない(笑)。また「スートラ」は、少林寺と出会うラルビの印象を大事にした作品じゃないかと。彼と少林寺、さらに中国文化、仏教文化、そしてアジア文化との出会いを作品にした感じがします。少林拳が新しい形の表現になった衝撃を感じただけでも価値がある。ダンス・パフォーマンスだと思っただけで、また違う世界の扉が開くと思いますよ。

来日公演  
PRアンバサダー  
**森山未来**  
からメッセージ



シャープで研ぎ澄まされたイメージの「スートラ」ですが、振付家のシディ・ラルビさんはとても穏やかな方。深い愛で包み込むような彼の優しさに感動するダンサーも多いそう。たしかに、作品にもそこはかない温かみを感じられます。(プロデューサー: 加藤愛)







石田尚志「海の映画」2007年  
愛知芸術文化センター・アートライブラリー蔵



田村友一郎「アポロンの背中」2016年  
愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品

## 第21回アートフィルム・フェスティバル

11月15日(火)~25日(金)〈予定〉  
アートスペースA(愛知芸術文化センター12階)  
入場無料  
※11/21(月)は休館。 ※全席自由  
※上映時間などの詳細は愛知県美術館ウェブサイトでご確認ください。

この秋のアートフィルムフェスティバル(AFF)では、映画における、水の意味を再検証。自主映画ではラストシーンになぜか海というパターンがあるとすれば、その源流はどこにあったのか。ルイス・ブニュエルとサルバドール・ダリの作品「アンダルシアの犬」に端を発すると考察される。海は終わりについて、近作とも照らし合わせながら探っていく試みだ。

またAFFはオリジナル映像初公開の場としても知られている。最新作は美術家・田村友一郎監督「アポロンの背中」。コレが、巷でも話題のボディビルを題材にしているから面白い！「ボディビルは実は映画の出发点と結びついていて、リュミエール兄弟と同時期に映画を開発したエジソンが近代ボディビルの父と呼ばれるんです。また、アメリカではアーノルド・シュワルツェネッガーのように肉体を鍛え上げた人間がスターや政治家

治家になって成功しているのに対し、日本では肉体を鍛えた果てに自殺してしまった三島由紀夫という存在がいる。このコントラストについて監督は知的に思索しています」とは、プロデューサーを務めた越後谷卓司学芸員。映画とボディビル、意外な取り合わせをパラレルに考察する斬新さは見どころ。シリーズ初、ボディビルをモチーフにした本作に注目だ。

## オリジナル映像最新作も初公開しマッスル

70年代から活躍するドイツのオルガニスト、エドガー・クラブの来日公演。実に21年ぶりに愛知県芸術劇場のパイプオルガンを演奏する！1995年に当劇場で公演を行って以来、ご縁のなかった重鎮だが、人生最高の境地とも言えるべき今、その音楽に触れられることこそ何かのお導きだろう。

しかもプログラムが心憎い。前半にはオルガン音楽の代名詞的存在、バッハを固め打ち。そして後半では、バッハから多大な影響を受けたボエルトマン、ヴェイエルヌ、レーガーによる19世紀の作品を披露する。特に「パッサカリヤとフーガ」は、21年前のコンサートでも弾いた懐かしい曲。当時を知る人にも初めての人にも、ぜひ聴いてほしい曲目が並んだ。バッハもレーガーもドイツの作曲家で、クラブもドイツ人。そして当劇場のパイプオルガンもドイツ製だ。これは、なんだか好相性の予感。どんな演奏になるかお楽しみに！

## ドイツの重鎮オルガニストが久々に登場！



エドガー・クラブ

## エドガー・クラブ オルガンスペシャルコンサート

10月20日(木) 19:00  
愛知県芸術劇場コンサートホール  
S席3,000円 A席2,000円 学生(S・A)席1,500円 車椅子席2,000円 チャレンジシート1,000円  
パッサセット券5,000円(学生2,500円)  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。 ※未就学のお子さまは入場できません。  
※チャレンジシートは公演当日10:00~、愛知芸術文化センター内プレイガイドでのみ販売。  
※パッサセット券は、10/20(木)「エドガー・クラブ オルガンスペシャルコンサート」、12/23(金・祝)「クリスマスはオルガンだ! 2016」、3/30(木)「スプリングオルガンコンサート」3公演セット券、座席はS席エリア。

### 予定プログラム

- ◆ J.S.バッハ 前奏曲とフーガ ニ長調 BWV532
- ◆ J.S.バッハ トリオ・ソナタ 第5番 ハ長調 BWV529
- ◆ J.S.バッハ パッサカリヤとフーガ ハ短調 BWV582
- ◆ L.ボエルマン ゴシック組曲 op.25
- ◆ L.ヴェルディ 月の光 op.53/5
- ◆ M.レーガー バッハ(B-A-C-H)の名による幻想曲とフーガ op.46



愛知県立芸術大学  
管弦楽団



大友直人

## 学生でも堂々たる演奏家

愛知県立芸術大学の学内オーケストラが秋の定期公演を開催。この秋から同校で教鞭をとる大友直人の指揮のもと、ムソルグスキーの組曲「展覧会の絵」、ブラームス「交響曲第2番 ニ長調」を披露。当地の音楽教育の最高峰で学ぶ学生たちの堂々たる演奏に驚くべし。

## 愛知県立芸術大学管弦楽団 第27回定期演奏会

11月11日(金) 18:45  
愛知県芸術劇場コンサートホール  
一般1,000円 学生500円  
※全席自由。



田中祐子  
Photo : sajihideyasu



徳田真侑

## 47年に一度の ビッグイベント!?

都道府県の持ち回りで年に一度開催される「国民文化祭」が愛知で。指揮の田中祐子とヴァイオリニストの徳田真侑を中心に、100名を超す当地の学生たちが演奏を繰り広げる。曲目はベートーヴェン「交響曲第7番」、メンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲」ほか。

## 第31回国民文化祭・ あいち2016

あいち学生フェスティバル・オーケストラ演奏会  
11月3日(木・祝) 14:00  
愛知県芸術劇場コンサートホール  
全席指定500円



佐藤正浩



岩田達宗  
©大阪音楽大学

## 涙、涙の名作は永遠――

名古屋二期会がイタリアの大作作曲家プッチーニの名作「蝶々夫人」を上演。アメリカ海軍兵と結婚したヒロイン・蝶々さんは、彼の帰国後も、夫が戻ると信じるが……。[ある晴れた日に]など名曲多数。指揮は佐藤正浩。定評ある岩田達宗の演出で思いきり泣きたい!!

## 名古屋二期会オペラ定期公演 G.プッチーニ作曲「蝶々夫人」

(全2幕・イタリア語上演・日本語字幕付)  
10月22日(土) 17:30、23日(日) 14:00  
愛知県芸術劇場大ホール  
S席11,000円 A席9,000円 B席7,500円 C席5,500円  
学生席3,500円 児童・生徒・保護者席2,000円  
車椅子席7,500円  
※未就学のお子さまは入場できません。

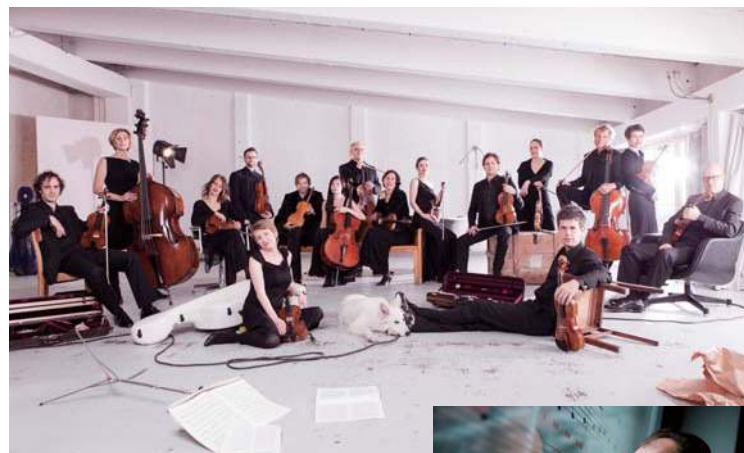


Photo : Tobias Schult



イエルーン・ベルワルト Photo : Pekar Kalló

ドイツの革新的アンサンブルが初来日！  
写真ど真ん中に犬がいるあたり、この集団、ただ者ではない。1994年、ドイツ国内外の若手音楽家を中心に結成され、世界各国で評判を呼んできたアンサンブル・レゾナンツが初来日を果たす。人気の秘密は、クラシックから現代曲まで幅広いレパートリーを持ちながら、ライブハウス感覚のノリがあるところ。また、赤ちゃんやお年寄りも相手にしたコンサートでも小細工は一切ナシ。楽曲とも聴衆とも真正面から向き合い、音楽ツウにも愛されている。

今回はトランペットのイエルーン・ベルワルト、リコーダーの山岡重治、オーボエの三宮正満というソリストも迎えて登場。中でもベルワルトは、ハンブルク北ドイツ放送交響楽団の首席トランペット奏者だった実力者だ。ちなみに、P8で紹介した中川賢一とのCDをリリースしたばかりというから縁とは不思議!ベルワルトは、初演にも携わった細川俊夫作品「旅Ⅶ」などで独奏を披露する。

## アンサンブル・レゾナンツ初来日 with イエルーン・ベルワルト

12月16日(金) 19:00  
愛知県芸術劇場コンサートホール  
S席4,000円(学生2,000円) A席2,500円(学生1,500円)  
車椅子席2,500円(学生1,500円) チャレンジシート1,000円(当日のみ)  
※学生料金は25歳以下対象(要学生証)。  
※チャレンジシートは公演当日10:00~、愛知芸術文化センター内プレイガイドでのみ販売。  
※未就学のお子さまは入場できません。

親子で楽しむミニコンサート  
0歳児から入場OKのミニコンサートも同日開催。子どももつるつる楽しい雰囲気、室内楽を聴かせてくれます。クリスマスならではの曲も!

12月16日(金) 13:00~14:00  
愛知県芸術劇場中リハーサル室  
一般500円  
申込不要。当日、会場にてお支払いください。  
中学生以下は無料。  
500円

### 予定プログラム

- ◆ J.S.バッハ ブランデンブルク協奏曲第2番へ長調 独奏：山岡重治(リコーダー)/三宮正満(オーボエ)/イエルーン・ベルワルト(トランペット)
- ◆ 細川俊夫 旅Ⅶ(トランペット協奏曲) 独奏：イエルーン・ベルワルト(トランペット)
- ◆ J.S.バッハ ゴルトベルク変奏曲(D.Y.シトコヴェツキー、アンサンブル・レゾナンツによる弦楽合奏版)



エドガー・クラブのコンサート、21年前の担当者も私、水野でした。当時、結婚したばかりだった私。今年、娘が20歳を迎えます。ずいぶん時間が経ったような気もしますが、21年、振り返ってみればあっという間ですね。(プロデューサー：水野学)







本場仕込みの洋画はこんなに明るい？

久米桂一郎《秋景》1892年

1886年にフランスに留学し、「近代洋画の父」と称される黒田清輝と共に、ラファエル・コランに師事した久米桂一郎。帰国後は、外光派の明るい画風の普及に努めた。印象派の絵画を彷彿させるこの作品は、これぞ本場仕込み！という貫禄を感じさせる。



絵なのに写真みたい！

三尾公三《FICTION SPACE (X)》1974年

写真週刊誌「FOCUS」の表紙絵を手がけたことで、広く知られる三尾公三。筆触が残る絵筆で描くのではなく、絵具を吹き付けるエアブラシによって、精緻に、そして均一に着色された作品は、写真のような硬質な質感を放っている。

### 日本で一番有名な洋画は？

高橋由一の代表作《鮭》は、美術や日本史の教科書、記念切手などで、だれもが一度は見たことがあるおなじみの作品。重要文化財であり、日本で最も知られている一枚だ。

### Artopi

知っておきたい美術トピックス

### 「アーティスト」って誰のこと？

美術作品の制作者を「アーティスト」「作家」と呼ぶことがあるが、アーティストは一般的には歌手を指し、作家といえば文筆家を意味することが多い。美術の当たり前は、どこまでも通用しない！

### 洋画は明治のトリックアート？

初期の洋画は、油絵茶屋で木戸銭を払って見る、いわば見世物だった。暗い展示室の中で、ろうそくの光に浮かび上がる絵の中の事物は実物のようで、人々を驚かせたという。

# これでも洋画!?



はじめての洋画は暗くてリアル！

高橋由一《厨房具》1878-79年頃

明治の洋画の草分け的存在、高橋由一が、代表作《鮭》とほぼ同時期に描いた一枚。江戸幕府の開成所(西洋の学問の教育機関)の画学局仕込みの西洋画の技法で描かれた本作は、暗い画面の中から写実的に描かれた対象が迫ってくるようだ。



日本画と洋画との境界はどこに？

中村正義《ピエロ》1963年

中村正義は、岩絵具に蛍光塗料を混ぜたポップな色彩や対象の過激なデフォルメにより、日本画の伝統や因習に挑んだ。この作品は日本画に区分されるが、なにをもって日本画なのか、洋画との境界はどこなのか、この作品から考えてみてはいかがだろう。



現代アートは洋画にあらず？

藤城凡子《chapter5 so that moon and earth》2006年

泣いている女の子の瞳をよく見ると…。近年、「現代アート」として国際的に評価されている、人物や風景が具象的に描かれた絵画は、「洋画」とはどのように違うのか？実物を見て、ぜひ考えていただきたい。

## 「洋画」といっても日本製？ アートの当たり前に あえて挑む展覧会

取材・文：田中由紀子

「昨日、見た洋画、感動したよ」。友人がそう言ったら、あなたはどう答えるだろう？

①「○○○座の×××でしょ！あのフランス映画、よかつたよね」

②「△△△美術館の□□□展でしょ！あのピアノを弾く少女の絵、よかつたよね」

おそらく大多数の方が①と答える中、②を選んだあなたは、相当熱心な美術ファンかもしれない。なぜこのような齟齬そごが起るかというと、一般的に欧米で制作された外国映画のことを指す「洋画」という言葉が、こと美術のジャンルに限っては、日本画に対して、西洋風に描かれた絵画という意味で使われているからだ。

そもそも美術の「洋画」とは、明治時代に入って生まれ



小林孝亘《Stairs》2008年

この作品の主演は、階段や緑の茂みに柔らかに落ちる木漏れ日。日常を照らすあたたかな光の揺らぎが、不思議なリアリティを感じさせる。眠る人物やありふれた風景を描いた小林孝亘の絵画は、「現代アート」として近年、高く評価されている。

た概念。鎖国が解かれ、西洋の美術作品が日本に多く入ってくるようになると、油絵具を使い、陰影をつけて立体感を出すという西洋の技法を取り入れた絵画が、日本でも描かれるようになった。そうした西洋風の絵画が「洋

画」と呼ばれるようになり、それと区別して、それまで日本で描かれていた漢画や大和絵、浮世絵の流れをくむ絵画が「日本画」と呼ばれるようになったのだ。

従来のものに対して西洋風と、そのスタートが曖昧だっただけに、これも洋画？と思う作品も正直なところ少なくない。愛知県美術館が所蔵する洋画約90点を展覧しながら、当たり前に用いている「洋画」という言葉やその概念について、あらためて捉え直す好機となる展覧会だ。

### コレクション企画 日本で洋画、どこまで洋画？

—高橋由一から現代画家まで—  
11月18日(金)~12月18日(日)  
愛知県美術館

10:00~18:00 ※金曜日は20:00まで(入館は閉館30分前まで)  
休館日:毎週月曜日  
一般500(400)円 高校・大学生300(240)円  
※( )内は20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料

Check!

同時開催の「大沢鉦一郎と愛美社の画家たち」、渡辺華山の重文《千山万水図》も出る「うえからながめる」、APMoA Project新野洋や熊谷守一作品まで1枚のチケットで見られちゃいます。映画ファンも間違って?見に来てほしいですね。(愛知県美術館学芸員:平瀬礼太)

Check!

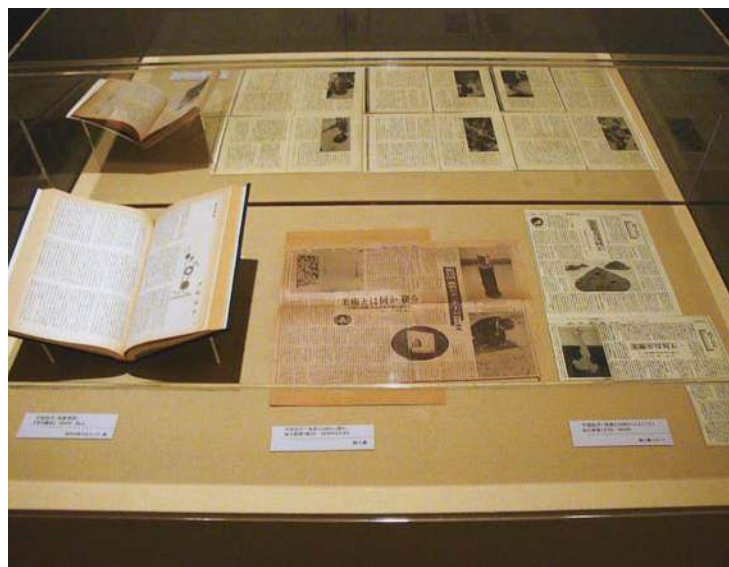
なぜ「日本で洋画」かを物語る、日本でなければ生まれなかった油絵や、「どこまで洋画?」と思わず考えてしまう、ジャンルを越えたような現代画家たちの作品まで、洋画の多様な展開をご紹介します!(愛知県美術館学芸員:久保田有寿)



# 「出来事——『いま、ここ』という経験」展を通じて見えてくるもの

小野寺奈津（元愛知県美術館学芸員／慶應義塾大学大学院）

**「出来事」というテーマのもと「出来事」**というテーマのもと「出来事」から見る出来事」。「出来事」の3章からなる2016年度第1期コレクション展を担当した。第2章では安斎重男、大辻清司両氏が1970年に撮影した第10回日本国際美術展（通称「東京ビエンナーレ」）の記録写真に着目し、既に失われてしまった展覧会という一回性の「出来事」を複眼的な視点を通じて浮かび上がらせることを試みた。



当時の企画者である中原佑介が「人間と物質」というテーマを掲げ、国際的同時代性を意識して選出した約40名（うち海外作家27名）が出品した東京ビエンナーレは、愛知県美術館も巡回先であったことはあまり知られていない。今回は批評家による展評の他に、わずかではあるが愛知会場の様子を知る手掛かりとなる新聞記事、また愛知県文化会館時代の機関誌も資料として加えた。場と物質の関わり合いを強調したサイトスペシフィックな展示は、紙面上で「強烈な美のパンチ」と評されており、当時の鑑賞者に「衝撃」をもって受け取られていたこと

を伝えている。46年という時を経て今、鑑賞者にかつての先駆的な展覧会を追体験させることは、逆説的にその現在性を問うことに繋がっていったように思う。また、期せずして同所で開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2016」の機運を高めることにも「役買っていったといえるだろう。」

愛知県美術館 第1期コレクション展  
「出来事——『いま、ここ』という経験」  
4月1日～5月29日  
愛知県美術館

# トータルな舞台が、多様なイメージを喚起する

石井達朗（舞踊評論家）

**日** 本の舞踊界の中心でコンテンポラリーダンスを牽引してきたH・アール・カオス。大島早紀子と白河直子が投げかける先鋭的な身体と、それが孕むテーマは群を抜いていた。オペラの演出・振付けなどで瞠目すべき大作をつつたあとに6年間の沈黙。いろいろなる理由があったと思う。この沈黙が、新たな出発のためには必要であったと推測させるほど、「エタニティ」は密度の濃さと内容の深化を感じさせた。

彫像のような美しいポーズの冒頭のあと、白河が旅人の立ち立ちでトランクをもって登場。65分の舞台は、音楽と照明と身体とが繊細に絡みながら、ゆつくりとメタモルフォーゼを遂げる。白河は首筋から指先に至るまでしなやかで、その陰影のある表情に引き込まれる。

安易な物語性などに依存しない。情感に流されることもない。繰り出される言葉以前の強い衝動。多様なイメージを喚起する姿態。舞台床のたくさんの付箋は記憶のひだなのか。逃れられない過去なのか。旅人の時間、つまり生とはエフェメラ（束の間）のものだ。そこに刻み込む



Photo: 羽鳥直志

大島の想いこそが、「エタニティ」なのだろう。時空への、そして観客への、無垢なる捧げ物と化した白河の身体が心にしみる。

**H・アール・カオス新作公演  
白河直子ソロダンス  
「エタニティ」**  
7月1日～3日  
愛知県芸術劇場小ホール

Check! 前ページでご紹介した「日本で洋画、どこまで洋画？」で展示する高橋由一の「不忍池」。ショップではミニクリアファイル、一筆箋、ポストカードなどのグッズとして販売しています。実は、私も持ってます！（広報・マーケティンググループ：松永典子）

# アンサンブルコンテストに向けてプロの薫陶を!

毎冬のNHK交響楽団定期演奏会（愛知県芸術劇場シリーズ）に合わせて行われてきた「N響楽員による公開レッスン」が、今年度から秋に前倒して実施される。時期的には、全日本アンサンブルコンテストの予選がスタートする目前。全国大会、そして頂点を目指す人、プロの薫陶を受けてみませんか？

今回の講師はトロンボーン奏者の栗田雅勝。同じ楽器を演奏している人はもちろん、他の楽器を担当している人も、音楽を総体的に学べる場ともなるので、編成に関わらず奮ってご参加を。また、聴講もできるので、指導者の先生方も積極的にぜひ!

日時◎11月27日(日) 14:00  
会場◎愛知県芸術劇場大リハーサル室  
料金◎受講1,000円 聴講500円  
※詳細はウェブサイト参照、または愛知県芸術劇場までお問合せください。



昨年の様子

第9回N響楽員による公開レッスン  
N響トロンボーン奏者  
栗田雅勝による公開レッスン

栗田雅勝

# TOPICS

## 当劇場主催《4音オペラ》が第15回佐治敬三賞を受賞



第15回佐治敬三賞 授賞式の様子

昨年3月、愛知県芸術劇場は東京のナヤ・コレクティブと手を組んでトム・ジョンソン《4音オペラ》の日本語版世界初演を果たした。「4つの音」のみによって繰り広げられるこの異色のオペラは、登場人物が作品を客観的に説明するメタシアター的な仕掛けもウケて、場内は笑いの連続! 好評のうちに幕を閉じた。

そして1年後の2016年3月に思いがけない朗報。《4音オペラ》が佐治敬三賞に選ばれたのだ。公益財団法人サントリー芸術財団が主催する同賞は、元サントリー株式会社会長で日本の音楽振興に貢献した故人の名前を冠している音楽賞。「チャレンジ精神に満ちた企画」かつ「水準の高いすぐれた公演」に贈られる賞で、選定されるのは非常に名誉なことだ。贈賞にあたっては「きわめて興味深い作品を初めて日本に紹介したこと」「4人の歌手のキャラクターを際立たせる過程において非凡な手腕を見せた恵川智美の演出」などが特筆され、歌手陣の演技力・歌唱力の両方が生かされた公演との評価を得た。



「トム・ジョンソン《4音オペラ》」(愛知公演)  
2015年3月28日、愛知県芸術劇場小ホール  
Photo: 羽鳥直志

終演後の様子

### 編集後記

今号を編集している現在、劇場は夏休みのファミリー・プログラム真っ最中! 劇場主催公演のほかにも、家族向けの公演や発表会などが多く予定されており、事務所においても連日子どもたちの声が聞こえてきます。とつてもにぎやか〜! そんな子どもたちに少しでも楽しんでもらえたらと、今年はファミリー・プログラムのキャラクターたちを館内に設置しました。中には劇場スタッフをイメージしたキャラクターも。良い子は、水鉄砲を人に向けてはダメですよ。(笑)



広報・マーケティンググループ：小出 充訓

愛知芸術文化センター  
情報誌 AAC

通巻89 2016年9月号

発行：愛知県芸術劇場  
(公益財団法人 愛知県文化振興事業団)  
印刷：駒田印刷株式会社  
デザイン：江利山浩二(KINGS ROAD)  
編集：小島祐未子(家鴨の編集舎)





# FLOOR GUIDE

開扉：9:00 休館日：第1・第3月曜日(6月は毎週月曜日)、年末年始

- 総合案内
- レストラン
- 喫茶店
- 公衆電話
- AED
- やさしいトイレ
- 赤ちゃんコーナー
- トイレ
- 連絡通路有

**12F** アートスペースA~H  
屋外展示スペース

**(11F)** 展望回廊

**10F** 美術館(所蔵品・企画展示室)  
屋外展示スペース  
ミュージアムショップ

**(9F)**

**8F** 美術館(ギャラリー)A~J

**(7F)** 回遊歩廊  
**6F**  
**(5F)**

**4F** コンサートホール

**(3F)**

**2F** 大ホール  
西玄関・南玄関 オアシス21連絡橋 NHKビル連絡口

**1F** アートライブラリー  
正面玄関

**B1** 小ホール  
防災センター

**B2** アートプラザ アートスペースX  
リハーサル室  
オアシス21地下連絡通路

**B3 B4 B5** 駐車場(アートパーク東海)

## INFORMATION

### 「公衆無線LANサービス」スタート!



センター内(一部を除く)に無料公衆無線LANサービス「Aichi Free Wi-Fi」を導入しました。スマートフォンやタブレット端末をはじめとする、お手持ちの無線LAN(Wi-Fi)対応機器から快適にインターネット接続をご利用いただけます。(対応言語) 日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)、ポルトガル語の6言語

◎愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス

<http://www.aac.pref.aichi.jp>

◎愛知芸術文化センター地下2階プレイガイド

☎052-972-0430 (月曜定休/祝休日の場合、翌平日)

チケット ◎チケットぴあ

の主な取扱先 ☎0570-02-9999 (サークルKサンクス、セブン-イレブンでも購入可)

◎アイ・チケット

☎0570-00-5310 (祝日を除く月曜~土曜 10:00~17:00)

◎名鉄ホールチケットセンター

☎052-561-7755 (10:00~18:00)

※団体割引、車椅子席等については劇場へお問い合わせください。



### アクセス

[公共交通機関]

- ・名古屋市営地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車 徒歩5分
- ・名鉄瀬戸線「栄町」駅下車 徒歩5分 (オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

[自動車]

名古屋高速東新町出口から3分

[駐車場]

有料駐車場「アートパーク東海」(愛知芸術文化センター地下3・4・5階 約500台)



愛知芸術文化センター

AICHI ARTS CENTER

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

TEL (052) 971-5511(代表)

<http://www.aac.pref.aichi.jp>

### お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)  
広報・マーケティンググループ

TEL:052-955-5506(直通) FAX:052-971-5541 e-mail:mkt@aac.or.jp



紅のキャラヴァンサライ  
あいちトリエンナーレ  
2016

### 「あいちトリエンナーレ2016」に関するお問合せ

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

TEL:052-971-6111(平日8:45~17:30) FAX:052-971-6115

<http://aichitriennale.jp/>

## 愛知県芸術劇場メンバーズ

登録  
無料

愛知県芸術劇場  
メンバーズって、  
なに?

愛知県芸術劇場が主催する公演のチケットを便利にお求めいただけるサービスです。  
インターネットで、全国どこからでも、購入可能!  
チケットの発売や公演の最新情報をメルマガでお知らせします。

どんないいことが  
あるの?

オンライン  
チケット  
サービス 24時間、インターネットで  
チケットが買える!

買い忘れ  
なし チケット発売直前には  
お知らせメールが届くので、  
買い忘れも回避。

引取りも  
便利 チケットの引取りは、  
全国のセブン-イレブンか  
センター内プレイガイドにて。

先行発売 劇場主催公演のチケットが  
いち早く買える、  
先行発売を実施!(一部公演を除く)

クレジット  
カードOK インターネットならお支払いは、  
クレジットカード決済もOK。  
(センター内プレイガイドはカード払い不可)

ポストに  
お届け ご希望の方には、主催公演の  
チラシや愛知芸術文化センター  
情報誌「AAC」をお届けします。

登録するには?



☆チケットの取扱いは、愛知県芸術劇場の主催公演のみです(一部公演を除く)。会場が愛知県芸術劇場でも、チケットの取扱いのない公演がございます。